



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **09016682 A**(43) Date of publication of application: **17 . 01 . 97**

(51) Int. Cl.

G06F 17/60(21) Application number: **07185089**(22) Date of filing: **29 . 06 . 95**(71) Applicant: **ERIA RINKUSU KK**(72) Inventor: **KAMIYA TOSHIO**(54) **CONTRACT DOCUMENT PREPARING SYSTEM
AND METHOD FOR PREPARING CONTRACT
DOCUMENT BY USING THE SYSTEM**

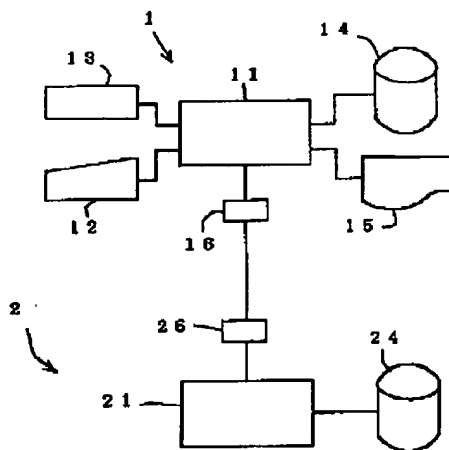
application.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

(57) Abstract:

PURPOSE: To quickly prepare a contract document and to attain a safe contract by retrieving customer specification information stored in a 2nd system by customer key information inputted by a 1st system and outputting a contract document based upon the obtained information and inputted application information to a printer device.

CONSTITUTION: When a customer requires the purchase of a commodity or the like by a credit and inputs a telephone number e.g. by a pen input tablet device 12, a processor 11 requests the 2nd system to retrieve a customer specification information file. A processor 21 in the 2nd system retrieves information such as the name and address of the person concerned by using the telephone number as a key and answers the information of the corresponding customer to the 1st system 1. The 1st system outputs the answered customer information to the device 12 by a shopping credit application format and the processor 11 instructs a printer 15 to prints out a credit sales contract document having the same format as a shopping credit



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-16682

(43) 公開日 平成9年(1997)1月17日

(51) Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/60

識別記号

庁内整理番号

F I

G 0 6 F 15/21

技術表示箇所

3 4 0 D

3 4 0 B

審査請求 有 請求項の数 8 F D (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平7-185089

(22) 出願日

平成7年(1995)6月29日

(71) 出願人 395000407

エリアリンクス株式会社

東京都文京区本郷3丁目16番4号

(72) 発明者 神谷 敏男

神奈川県川崎市宮前区有馬7-2-2-502

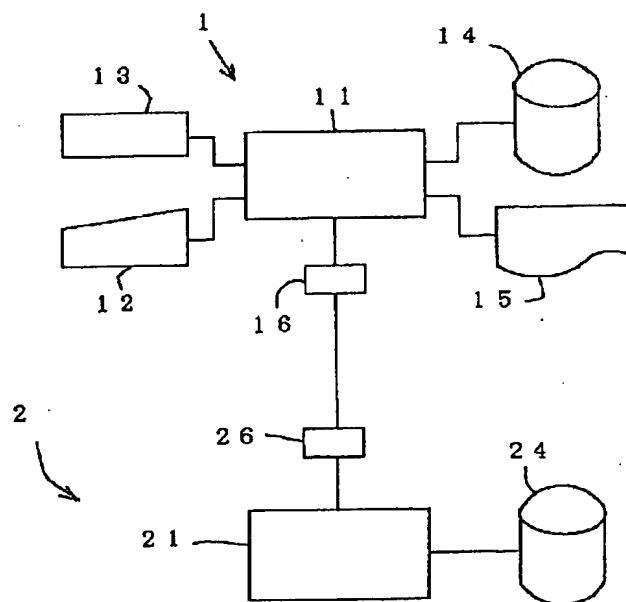
(74) 代理人 弁理士 吉澤 敬夫

(54) 【発明の名称】 契約書作成システムおよび該システムを用いた契約書の作成方法

(57) 【要約】

【目的】 従来の契約書の作成では、サービス等の利用の都度の申し込みと契約書の作成が必要であり簡便性・即時性に欠ける問題がある。本発明は、これら従来の契約書作成方式の欠点を補い、販売店等において即時に契約書の作成を可能としつつ、しかも安全性の契約を可能とするシステムを提供する

【構成】 主に顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約受付情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムは、手入力装置から入力された顧客のキイ情報により、第2のシステムの顧客特定情報を検索し、これによって得た情報および手入力装置から入力された申込み情報に基づき契約書を印字装置に出力することを特徴とする契約書作成システム



【特許請求の範囲】

【請求項1】主に顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約申込み受付情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムは、手入力装置から入力された顧客のキイ情報により、第2のシステムの顧客特定情報を検索し、これによって得た情報および手入力装置から入力された申込み情報に基づき契約書を印字装置に出力することを特徴とする契約書作成システム。

【請求項2】主に顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、画像入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約申込み受付情報並びにイメージ情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムは、画像入力装置により顧客確認情報を記憶装置に格納すると共に、手入力装置から入力された顧客のキイ情報により、第2のシステムの顧客特定情報を検索し、これによって得た情報および手入力装置から入力された契約申込み情報に基づき契約書を印字装置に出力することを特徴とする契約書作成システム。

【請求項3】顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約申込み受付情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムの画像入力装置により顧客確認情報を記憶装置に格納すると共に、手入力装置から顧客のキイ情報を入力して第2のシステムの顧客特定情報を検索し、これによって得た情報および手入力装置から入力された契約申込み情報に基づき契約書を印字装置に出力せしめることを特徴とする契約書の作成方法。

【請求項4】主に顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムとを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、画像入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約申込み受付情報並びにイメージ情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムの画像入力装置により顧客確認情報を記憶装置に格納すると共に、手入力装置により顧客のキイ情報を入力

して第2のシステムの顧客特定情報を検索し、これによって得た情報および手入力装置から入力された契約申込み情報及び前記顧客特定情報により契約書を印字装置に出力せしめることを特徴とする契約書の作成方法。

【請求項5】手入力装置が、表示装置と兼用のペン入力タブレットである請求項1または請求項2の契約書作成システム。

【請求項6】顧客のキイ情報が電話番号である請求項1または請求項2の契約書作成システム。

10 【請求項7】顧客のキイ情報が氏名である請求項1または請求項2の契約書作成システム。

【請求項9】顧客確認情報運転免許証の画像情報である請求項1または請求項2の契約書作成システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、商品の販売、サービスの提供、不動産の売買、賃貸、その他のあらゆる種類の契約をする際の契約書作成システムに関するものである。

20 【0002】

【従来の技術】従来商品のクレジット販売や、サービスの提供、その他のあらゆる契約をする際に、当事者間で厳密な書式による契約書を作成する必要がある。例えばショッピングクレジットにおいては、商品等を購入する都度、購入者が申し込み書に所定事項を記載して販売店を通し信販会社等に割賦販売の申し込みを行う必要があり、また例えば、宅配便等の日常頻繁に行うサービスの申し込みにあっても、利用者は契約書を兼ねた申込書に、自己の住所氏名、電話番号等を手で記入するなど、面倒な手間を要した。

30 【0003】

【発明が解決しようとする課題】このように従来の契約書の作成では、利用の都度の手書きによる申し込みと契約書の作成が必要であり簡便性・即時性に欠ける問題がある。本発明は、これら従来の契約書作成方式の欠点を補い、販売店等において即時に契約書の作成を可能としつつ、しかも安全性の契約を可能とするシステムを提供するものである。

【0004】

40 【課題を解決するための手段】本発明による前記課題を解決するための手段は、特許請求の範囲に記載したとおり、主に顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約申込み受付情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムは、手入力装置から入力された顧客のキイ情報により、第2のシステムの顧客特定情報を検索し、

50

これによって得た情報および手入力装置から入力された申込み情報に基づき契約書を印字装置に出力することを特徴とする契約書作成システム、及び主に顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、画像入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約申込み受付情報並びにイメージ情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムは、画像入力装置により顧客確認情報を記憶装置に格納すると共に、手入力装置から入力された顧客のキイ情報により、第2のシステムの顧客特定情報を検索し、これによって得た情報および手入力装置から入力された契約申込み情報に基づき契約書を印字装置に出力することを特徴とする契約書作成システム並びに主に顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約申込み受付情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムの画像入力装置により顧客確認情報を記憶装置に格納すると共に、手入力装置から顧客のキイ情報を入力して第2のシステムの顧客特定情報を検索し、これによって得た情報および手入力装置から入力された契約申込み情報に基づき契約書を印字装置に出力せしめることを特徴とする契約書の作成方法、及び主に顧客の契約申込み受付情報を管理する第1の情報処理システムと、主に顧客情報を管理する第2の情報処理システムとを有し、前記第1のシステムには、手入力装置と、画像入力装置と、印字装置と、表示装置と、少なくとも顧客の契約申込み受付情報並びにイメージ情報を格納する記憶装置を備え、前記第2のシステムには、少なくとも顧客特定情報を格納する記憶装置を備え、顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムの画像入力装置により顧客確認情報を記憶装置に格納すると共に、手入力装置により顧客のキイ情報を入力して第2のシステムの顧客特定情報を検索し、これによって得た情報および手入力装置から入力された契約申込み情報及び前記顧客特定情報により契約書を印字装置に出力せしめることを特徴とする契約書の作成方法、などを含む。

【0005】

【作用】顧客の契約申込みがあったときは、第1のシステムは、手入力装置から入力された顧客のキイ情報により、第2のシステムの記憶装置に格納されている顧客特定情報を検索し、第2のシステムは該顧客の情報を第1のシステムに送る。第1のシステムはこれによって得た情報および手入力装置から入力された契約申込み情報に

基づき契約書を作成しこれを印字装置に出力する。

【0006】

【実施例】図1～図7は、本発明の方法およびシステムをショッピングクレジット販売において実現する実施例を示す図であり、図1は本発明の方法における第1のシステム乃至第2のシステム全体の図、図2は本発明の第1のシステムに用いる申込み受付情報ファイルの例を示す図、図3は同じ第1のシステムのイメージ情報ファイルの例を示す図、図4及び図5は、本発明の第2のシステムに用いる顧客特定情報ファイルの例を示す図、図6は本発明の第2のシステムに用いる顧客情報ファイルの例を示す図、図7は本発明の実施例に用いるクレジット申込書（契約書）の例を示す図である。

【0007】図中1は第1のシステム、2は第2のシステム、11は、第1のシステムの処理装置、12は、この例ではペン入力方式の入力装置と表示装置を兼用したペン入力タブレット装置、13はイメージ入力装置、14はメモリ装置、15は印字装置、16は通信アダプタ、21は第2のシステムの処理装置、24はその記憶装置、26は通信アダプタを示す。該実施例では、第1のシステム1はクレジット販売を行う販売店の店頭

に設置してあり、第2のシステム2は該販売店もしくは他の任意の場所に設置してある。

【0008】顧客が販売店等において、クレジットによる商品等の購入を希望した場合には、販売店の担当者は当該顧客にペン入力タブレット装置12から、当該顧客のキイ情報の入力を求める。この例の場合は、当該顧客の電話番号の入力を行うと、処理装置11は、第2のシステムの顧客特定情報ファイルの検索を第2のシステムに依頼する。顧客特定情報ファイルは、図4、図5に示すような当該地域の電話番号と住所氏名などを記憶装置24に格納したデータベースであり、第2のシステムの処理装置21は、該電話番号をキイとして該当する人物の氏名、住所等の情報を検索して該当する顧客の情報を、第1のシステム1に回答する。

【0009】第1のシステムでは、回答された顧客の住所氏名等の情報をペン入力タブレット装置12に図7のショッピングクレジット申込書形式で出力する。該表示情報が、契約に必要な情報に不足するか、誤っているときには、更にペン入力タブレット装置12から、必要な情報の入力求め、そのほか、購入商品名、クレジット金額、分割回数等を入力する。処理装置11は、当該取引について特有の契約番号を付し、図2に示す申込み受付情報ファイルを作成して記憶装置14に格納する。

【0010】販売店担当者は、更に顧客から本人の同一性が識別できる資料、例えば自動車運転免許証を預かり、これを画像入力装置13によって読み取らせる。処理装置11は、該画像データを、図3に示すイメージ情報ファイルに、当該契約番号を付して格納する。ここで顧客の同一性を確認する資料としては、免許証等の文書

でもよいが、当該顧客の顔写真を画像入力装置によって読み取らせるような方法でもよい。但し、この確認情報は、契約の種類によっては省略することができ、必須のものではない。

【0011】販売店担当者は、入力された情報の確認をした後、当該顧客について、信用調査を行う。そのクレジット販売を可とするときには、第1のシステムの処理装置11は、印字装置15から、図7のショッピングクレジット申込み書と同一形式のクレジット販売契約書を印字し、同時に該契約書上に、イメージ情報ファイルに格納された顧客の同一性確認資料もプリントする。但し、該資料は、契約書上に必ず印字する必要はなく、確認資料として第1のシステムまたは第2のシステムの記憶装置に保存しておくだけでもよい。

【0012】販売店の担当者は、印字出力された契約書に、顧客の署名を求め、署名が得られたときには、クレジット販売成立として取り扱い、顧客に希望の商品を引き渡すことができる。また処理装置21は、申込み受付情報（契約書）およびイメージ情報をまとめて第2のシステムに営業終了後の適当な時間等に送る。

【0013】前記実施例は、クレジット販売を例としたが、本発明によれば、あらゆる種類の契約に適用でき、顧客は自己の電話番号や住所等の簡単な情報を入力するだけで、契約書の作成に必要な殆どの情報を顧客自らが入力したり記入したりすることなく、自動的に契約書の作成が可能である。また、顧客の本人確認情報は、イメージ情報として契約書に印字したり、記憶装置に格納しておくので、契約の安全性が高く、印鑑等の押捺を省くこともでき、本人確認の結果を保存しておくことができるため装置間で容易に転送等が可能であり、詐欺等の事故防止が可能である。

【0018】

【発明の効果】以上説明したとおり、本発明によれば、従来作成が面倒であった契約の申込みや契約書の作成を

極めて簡易に行うことができ、例えばクレジット販売であれば、その申込みから販売までの時間を極めて短縮することができる。このため商品の販売や、サービスの提供等反復的な販売等を簡易な手続によって達成することができ、また、販売の都度顧客の同一性確認や信用調査を行うことができるので、契約時の詐欺等の危険を回避することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例のシステムを説明する図である。

【図2】本発明の実施例に用いる申込み受付情報ファイルの例を示す図である。

【図3】本発明の実施例に用いるイメージ情報ファイルの例を示す図である。

【図4】本発明の実施例に用いる顧客特定情報ファイルの例を示す図である。

【図5】本発明の実施例に用いる顧客特定情報ファイルの例を示す図である。

【図6】本発明の実施例に用いる顧客情報ファイルの例を示す図である。

【図7】本発明の実施例に用いる契約（ショッピングクレジット）申込書の例を示す図である。

【符号の説明】

- 1 第1のシステム
- 2 第2のシステム
- 11 処理装置
- 12 入力・表示装置
- 13 画像入力装置
- 14 記憶装置
- 15 印字装置
- 16 通信アダプタ
- 21 処理装置
- 24 記憶装置
- 26 通信アダプタ

【図4】

【図5】

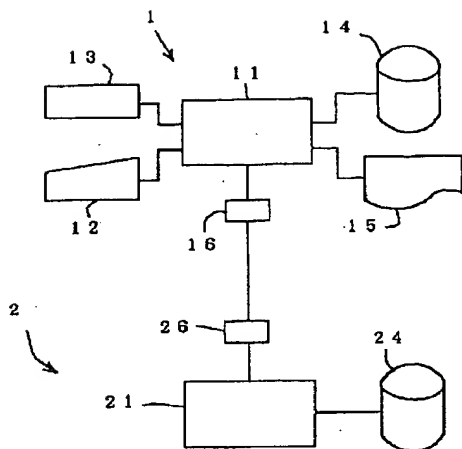
【図6】

TEL-DB	
①TEL番号	
②住所	
③氏名	
④郵便番号	

住所-DB	
①住所コード	
②住所名	

顧客情報	
顧客コード	001
②住所	
③氏名	
④生年月日	
⑤顧客情報	前回クレジット番号

【図1】



【図2】

申込受付情報

001

①契約番号 001

②氏名(漢字)

③氏名(カナ)

④生年月日

⑤自宅TEL

⑥自宅住所

⑦住所コード

⑧勤務先住所

⑨勤務先TEL

⑩商品名

⑪クレジット金額

⑫支払方法

⑬分割回数

⑭ボーナス加算額

【図3】

001

①契約番号 001

②本人確認画像1

免許証

③本人確認画像2

【図7】

ショッピングクレジット入会業務 95/02/10 4:20:24

お申込者お名前 個人 姓 名 法人 株式会社(カ) ①② **有限公司 ** (エ)

お生れの年月日 年号 〇 〇 年 〇 月 〇 日生 平成4、昭和3、大正2、明治1、

ご自宅のTEL 市外局番号 局番 番号

お住まいの住所 市(自動変更)

都道府県 市区町村 丁目 番 号

住所コード (自動変更)

お申込の方が主幹の場合の人力 姓 名 配偶者のお名前

お勤め先

お勤め先TEL 市外局番号 局番 番号

通算保証人お名前 姓 名

お生れの年月日 年号 〇 〇 年 〇 月 〇 日生 平成4、昭和3、大正2、明治1、

ご自宅のTEL 市外局番号 局番 番号

お住まいの住所 市(自動変更)

都道府県 市区町村 丁目 番 号

住所コード (自動変更)

お勤め先

お勤め先TEL 市外局番号 局番 番号

下記欄は、販売店担当者が入力願います。

ご購入商品名

ご購入金額 分割回数 回

期 金 期 間 支払額

リ払い対象額 二回目以降支払額

会員手数料 ボーナス一回支払・二回支払・ボーナス加算額

分割払金合計 夏期(5)(7)(8)

繰上支払額 年間(12)(1)